

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第7部門第2区分

【発行日】平成28年3月24日(2016.3.24)

【公表番号】特表2015-517197(P2015-517197A)

【公表日】平成27年6月18日(2015.6.18)

【年通号数】公開・登録公報2015-039

【出願番号】特願2014-555659(P2014-555659)

【国際特許分類】

H 0 5 K 3/34 (2006.01)

G 0 6 F 9/54 (2006.01)

B 4 1 F 15/08 (2006.01)

B 4 1 F 33/00 (2006.01)

【F I】

H 0 5 K 3/34 5 0 5 C

G 0 6 F 9/46 4 8 0 D

B 4 1 F 15/08 3 0 3 E

B 4 1 F 33/00 S

【手続補正書】

【提出日】平成28年2月1日(2016.2.1)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

材料アプリケーションにおいて、

粘性材料を回路基板上に堆積させる印刷装置と、

前記印刷装置に接続され複数のシステム構成要素を制御する制御装置とを具備し、

前記システム構成要素が前記印刷装置を作動させるオペレーティングシステム構成要素と、

前記オペレーティングシステム構成要素と、該オペレーティングシステム構成要素の能力を拡張する少なくとも1つのプラグインアプリケーションとの間でプリンター作動データを交換するリモートインターフェース構成要素とを含み、該材料アプリケーションは、粘性材料を回路基板上に堆積させるステンシルプリンターおよび前記粘性材料を前記回路基板上に堆積させる吐出機のうちの一方を含み、

前記制御装置は、前記少なくとも1つのプラグインアプリケーションから受信される前記プリンター作動データの一部を用いて、前記材料アプリケーションの少なくとも1つの機能の動作を管理し、

前記制御装置は、更に、前記オペレーティングシステム構成要素と前記少なくとも1つのプラグインアプリケーションとの間の前記プリンター作動データの交換をアービトレーションする材料アプリケーション。

【請求項2】

材料アプリケーションを作動させる方法において、

前記材料アプリケーションに作動的に接続された通信ネットワークを介して、前記材料アプリケーションと少なくとも1つのコンピューターとの間に少なくとも1つの仮想接続を確立することと、

前記材料アプリケーションと、前記少なくとも1つのコンピューター上で実行されるよう

に構成された少なくとも1つのプラグインアプリケーションとの間で、前記少なくとも1つの仮想接続を通じてリアルタイムでプリンター作動データを交換することを含み、

前記材料アプリケーションは、粘性材料を回路基板上に堆積させるステンシルプリンターおよび前記粘性材料を前記回路基板上に堆積させる吐出機のうちの一方を含んでおり、

該方法は、更に、前記少なくとも1つのプラグインアプリケーションから受信される前記プリンター作動データの一部を用いて、前記材料アプリケーションの少なくとも1つの機能の動作を管理することと、

前記オペレーティングシステム構成要素と前記少なくとも1つのプラグインアプリケーションとの間の前記プリンター作動データの交換をアービトレートすることとを更に含む材料アプリケーションを作動させる方法。